

掲載年度：2018 年度

株式会社 NTT データ

(本社所在地 東京都江東区)

事業内容：情報通信業

設立年：1988 年

常用雇用者数：11,263 人（うち女性 2,246 人）

採用者に占める女性の割合：36.4%

平均勤続年数：女性 10.7 年 男性 15.7 年

月平均残業時間：25.2 時間

女性管理職の割合：5.9%

※上記データは 2018 年 3 月時点



2017 年 9 月取得



本社社屋

「えるぼし」認定取得により感じている効果・メリット

- 女性採用比率・女性管理職の増加、育児休業復職率の高水準を維持
- 採用活動全般でアピールすることで「女性が活躍し続けられる会社」であることの認知向上
- 女性社員だけでなく、全社員が活躍できる環境であることの社内外への認知向上
- 経済産業省「100 選プライム」の選定にもつながり、社外からの講演依頼やヒアリングが増加したことでプレゼンスが向上

【「えるぼし」認定取得のきっかけ】

- 自社の女性活躍の現状把握と更なる加速化のため。
- 「えるぼし」認定取得による企業価値向上やイメージアップのため。

【実施している取組と実績】

1988 年に NTT から分社して以降、柔軟な勤務制度の整備を進め、特にダイバーシティ推進室を設置した 2008 年以降は女性活躍に向けたさまざまな施策を行った。さらに 2015 年からは以下の取組などにより、ダイバーシティの理解浸透、女性のキャリア意識醸成、女性の上位職席への昇格率向上につながった。

- 上司（管理職）が年に一度、女性社員の育成計画を作成。それを人事で一元的に把握し、昇格のタイミングで漏れがないか等を確認するパイプライン管理を実施している。
- 女性社員とその上司が当該女性社員のキャリアを考えるセミナーを同時に受講し、直接対話。上司は中長期的な視点で女性社員の育成を計画。
- 育児休業中社員へのセミナー開催、また、育児休業からの復職後のキャリア形成支援のため、上司・人事担当との三者面談を実施。中長期的なありたい姿とその実現に向けた当面の働き方を共有している。
- 女性部長の有志が、管理職候補の女性社員に対し、動機付けや相談等のメンタリングを実施。女性社員に対するキャリア意識の醸成につながっている。
- テレワークやフレックスタイムなどの勤務制度のさらなる柔軟化、労働時間・年次有給休暇取得の KPI 化などにより労働時間を縮減。

◆◆人事労務ご担当者より一言メッセージ◆◆

女性活躍には、女性社員への支援だけでなく、経営幹部、上司（管理職）へのダイバーシティマネジメント教育、柔軟な勤務制度の整備など、全社一体となって推進することがポイントです。